



2025 年 6 月 17 日

NANO MRNA 株式会社  
代表取締役社長 秋永 士朗  
(4571 東証グロース)  
問合せ先 IR担当 土屋 千映子  
電話番号 03-6432-4793

### 膠芽腫を対象とした「TUG1 ASO」の臨床試験が最終投与レベルに到達

当社パイプラインである膠芽腫を対象とした「TUG1 ASO」の医師主導第 1 相臨床試験において、最終の投与用量レベルとなる第 4 段階に入ったことをお知らせいたします。

本試験は、2024 年 2 月に再発膠芽腫（こうがしゅ）を対象として国内 3 施設で開始され、順調に患者登録が進み、2025 年度内には患者登録が完了できると見込んでおります。膠芽腫は、脳腫瘍の中で最も悪性度が高く、国内では年間 2000 人が発症しています。しかしながら、治療法は限られており、新たな治療薬が強く求められています。

本試験は、TUG1 ASO 製剤の安全性を検討し、次相試験の至適投与量を決定するための試験です。これまでに合計 12 名の患者様に投与が実施され、大きな問題となる副作用は認められておりません。引き続き、安全を最優先に試験を継続してまいります。

なお、TUG1 ASO に関しては、国内外における導出活動を積極的に展開しており、6 月 16-19 日に米国ボストンで開催されている Bio International にも出展しております。本件による 2026 年 3 月期の業績への影響はございませんが、試験および導出活動などの状況については適時開示してまいります。

#### TUG1 ASO

TUG1 は、たんぱく質に翻訳されない RNA（非長鎖翻訳 RNA）で、脳腫瘍などに多く発現が見られるがんの細胞死に関わる重要な因子です。本プロジェクトの共同研究者でもある名古屋大学近藤豊教授は、がん細胞が異常に増殖する過程における TUG1 の重要な働きについて解明されました。「TUG1 ASO」は、TUG1 の働きを抑制する ASO（アンチセンスオリゴ核酸）を当社保有の DDS 技術である分岐鎖を持つ「YBC ポリマー」を利用した DDS 製剤です。

以上